

💡 がんと言われたときに考えるヒントリスト

ご家族やご友人、医師や医療スタッフ、そしてがん相談支援センターの相談員と、このリーフレットを読んでみてください。

それぞれの項目について、岐阜県がん患者支援情報提供サイト「ぎふがんねっと」や岐阜県公式ホームページに掲載の関連情報を、併せてご案内しています。QRコードからご覧いただけます。



1. あなたらしい向き合い方について

- 今の気持ちを家族や友人、担当医に話してみましょう。
- がん相談支援センターは、話をするだけでも利用できます。電話での相談も可能です。
- がん患者サロンや患者会では、同じ病気と向き合う人たち（ピアサポーター）と話をすることができます。



がん患者
サロン



患者会



がんの
治療



岐阜県の
緩和ケア



がん・生殖
医療相談



アビアランス
ケア

2. 病気・治療について

- 主治医に病名、病期（ステージ）を書いてもらいましょう。
- 勧められた治療法の内容と効果、治療にかかる期間とスケジュールを確認しましょう。
- 治療の副作用や後遺症、生活への影響について説明してもらいましょう。
- セカンドオピニオンを活用しましょう。
- 体と心の痛みやつらさを和らげるサポート（緩和ケア）を併用しましょう。
- 男女問わず、選択した治療によって、将来の妊娠や出産に影響を及ぼす場合があります。子どもを持つことの希望を主治医に伝え、治療による影響について説明してもらいましょう。

3. 仕事・お金について

- すぐに仕事をやめず、まずは上司や職場（人事・総務担当者）に相談しましょう。
- お勤め先の就業規則や利用できる休暇制度を確認しましょう。
- 治療にかかる費用の目安を確認しましょう。
- 民間保険や各種制度の手続きをしましょう。
- がん相談支援センターでは、治療と仕事の両立などについても相談できます。センターを通じて社会保険労務士に専門的な相談もできます。



就労に
関する
ご案内



生活費・
療養費
支援



育児に
関する
相談窓口



介護に
関する
相談窓口

4. ご家族の方へ

- ご家族の方だけでもがん相談支援センターで相談を受けることができます。

■ 主治医やがん相談支援センター、信頼できる情報ツール等を活用し、情報を集めましょう。

